

一般社団法人薬局共創未来人財育成機構  
令和元年度第2回理事会 議事録

- 1、開催日時: 令和元年8月29日(木) 10:00~11:00
- 2、開催場所: グラントウキョウサウスタワー12階 H会議室  
(東京都千代田区丸の内一丁目9番2号)
- 3、出席者: 理事(浅山亨、赤羽根秀宜、宮本法子、佐藤広一、平野裕幸)  
監事(内藤温子)

- 4、議案  
無し

- 5、報告事項

- (1) 薬剤師生涯研修事業の状況について
- (2) 健康サポート薬局研修の状況について
- (3) 調剤業務に関わる薬事衛生上の研修について

6. その他

- 7、当日配布資料

- (1) 薬剤師生涯研修センター事業の状況
- (2) 健康サポート薬局研修の状況
- (3) 調剤業務に関わる薬事衛生上の研修状況

- 8、議事概要

浅山代表理事が開会を告げ、本日の出席者について報告を行った。理事6名中5名、監事1名が出席で、定款第32条第1項に基づき理事会が成立していることを告げた。議長は第31条第2項の規定により浅山代表理事が議長に就任し議事が開始された。最初に新任の佐藤広一理事より挨拶があった。

- (1) 薬剤師生涯研修センター事業について

浅山代表理事より平成31年4月~令和元年7月までの薬剤師生涯研修センターの状況について報告があった。ワークショップ・セミナーは6回開催され、EBM勉強会が3回、症例セミナーが1回、高齢者薬物治療認定制度が2回であった。EBM勉強会の参加者が少ない原因として、英語の文献の事前準備、当日のワークショップなどのハードルが高い勉強会であると説明された。症例セミナーは44名と参加者も

多く、精神疾患への期待が高い薬剤師が多いようである。4月～7月は若干の赤字であったが、人財育成機構としては薬剤師研修に寄与するのを基本としており、当初よりある程度の赤字は容認しているが、赤字解消に向けて努力していくと報告された。

モバイルセミナーは4月～7月で認定シール申請者数:359名、発給単位数は1216単位であった。

申請者から要望があれば、薬剤師研修センターへ向け受講証明書を1単位毎に送付するようになった。

薬剤師認定制度認証機構(CPC)G18は3年の更新時期を迎え、更新申請資料を送り、現在審査中である。

#### (2)健康サポート薬局の状況について

健康サポート薬局研修は全国主要都市を中心に技能習得型研修を7回開催し残り16回が予定されている。

累計で研修参加登録者2,125名、技能習得型研修1737名、修了証発行者1275名となった。

9月16日の日本社会薬学会シンポジウムの外部座長・演者に交通宿泊費は負担しないと決められた。

#### (3)調剤業務に関わる薬事衛生上の研修について

調剤業に係る0402通達を受けて、薬事衛生上の研修を提供するため、現在準備中であると報告された。

#### 9、閉会

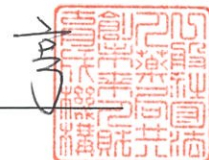
以上の審議を終え11:00に閉会となった。

上記の決議を明確にするため、定款第33条2項に基づき、出席した代表理事および監事が署名、押印する。

令和元年8月29日

代表理事

浅山 亨



監事

内藤 温子

